

2024年9月吉日

NPO法人原発災害情報センター会員・支援者の皆様

安孫子亘監督ドキュメンタリー映画

「決断 運命を変えた3.11母子避難」自主上映会のご案内及び、ご支援依頼

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

脆弱性を持った東京電力の福島第一原子力発電所が2011年3月11日の東日本大地震を切掛けに、原子炉メルトダウン・爆発・放射能飛散の事故を起こした原発災害では、220万福島県民と周辺都県住民・アメリカ友達作戦部隊員が被ばくを余儀なくされました。広島・長崎の原爆放射線に共通する放射線の被ばくから子どもを庇い、我が子の健康と未来を守ろうとした母子の受難と抗議を発する姿を、安孫子亘監督が、7年を掛けたドキュメント映像で記録されました。この映像は福島県民の歴史として刻まれるべきテーマであるところと痛感いたすものです。

白河地域は、福島県の南部にあつて、東電福島第一原発から80km以上離れてはいますが、放射能が降った地域であり、自主避難してでも子の健康と未来を守りたい母親の気持ちに寄り添い、被ばくの恐怖の痛みを分かち合う心を忘れてはならないと感じる次第です。

この度、安孫子亘監督のドキュメンタリー映画、「決断 運命を変えた3.11母子避難」を自主上映の映画会として企画しました。謹んで、ここにご案内申し上げます。

この映画上映には、白河市からの後援も頂けております(白河市文書「6文振113号」)。
どうぞ、お一人様でも多くのご視聴を呼びかけ致します。

また、大変勝手なお願いではありますが、当映画会開催へのご支援と、NPO法人原発災害情報センター活動へのご支援を賜れましたなら、大変恐縮に存じます。

記

日時： 2024年10月14日（月・スポーツの日） ①13時30分～と②16時～

会場： 白河市立図書館（JR東北本線白河駅徒歩3分）

チケット等： 同封チラシをご参照願います

後援： 白河市（6文振113号）

いのちと平和をまもる白河共同センター

協力： こどけん白河

NPO法人原発災害情報センター

理事長 菅野 行雄

住所： 白河市影鬼越1-32 平方

電話番号： 080-5578-3789（菅野）

URL： <https://genpatusaigai.com>

問合せ： 当HP内問合せフォームから

カンパ等振込先（郵便振替口座）：02200-3-129533（特非）原発災害情報センター

カンパ等振込先（ゆうちょ銀行）：店名（店番）：二二九（ニニキュウ）店（229）

種目：当座 口座番号：0129533

口座名：トクヒ）ゲンパツサイガイジョウホウセンター